

アル・アクサ洪水第444日目：パレスチナ人の人質救出 | カッツ：我々はハニーヤを殺した | カマル・アドワン病院が攻撃された

The Palestine Chronicle、2024年12月23日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via social media, QNN)

主要事項

*イスラエルはガザ回廊南部のハーンユニス近くのマワシ地区にある避難民テント村を攻撃して焼き払い、またもや虐殺を行った。

*イスラエル野党はレジスタンスとの捕虜交換交渉を要求し、支持しているが、イエシュ・アティッド党のヤイル・ラピッドはネタニヤフ首相が停戦を望まないと言った。

*パレスチナ保健省(ガザ)によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,317人で、負傷者は107,713人となった。

最新情報

12月24日 12:12am (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍用車がガザ回廊北部のベイト・ラーヒヤのカマル・アドワン病院を銃撃している。このため20人ほどの病院職員と患者が負傷している。

12月23日 9:58pm

*チャンネル12：イスラエル国防相イスラエル・カッツは、テヘランでハマスの指導者イスマーイル・ハニーヤを暗殺したのはイスラエルであることを、初めて公式に認めた。

*イスラエル軍：イスラエル国防軍はガザ回廊北部の戦闘で3人のイスラエル兵が戦死したことを認めた。チャンネル13の解説によれば、3人はベイト・ハヌーンで仕掛けられた爆発装置の爆破で死亡したという。

*西岸地区北部入植地評議会：ラマッラー西部の入植地出身の兵士一人が、ガザ北部の戦闘で戦死した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市で救助活動者を標的にした砲撃を行い、4人のパレスチナ人が死亡した。

*レバノン国立通信社：南レバノンのマルジェユーンの人混みを狙った敵の空爆で2人が死亡した。

*ヤヒヤ・サーリー（フーシ派軍事報道官）：我々はイスラエルのアシュケロンとヤッファの軍事拠点をドローン攻撃した。我々はイスラエルのガザ攻撃が止み、ガザ封鎖が解除されるまで、イスラエル攻撃を続ける。

*アブ・オベイダ（アル・カッサム旅団報道官）：我らの戦士のガザ北部での英雄的活躍は世界に自由と解放を求める人々を励ますモデルである。敵軍は権威を保つために我らの戦士の活躍で被った被害を隠ぺいしている。

12月23日 6:10 pm

*ネタニヤフ首相：「人質」返還の交渉には進展があるが、どれくらい時間がかかるかは分からない。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士はガザ市北部のアル・タワーム交差点近くの家屋へ逃げ込んだイスラエル兵集団を砲撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍の無人機はガザ回廊北部のカマル・アドワン病院付近の住宅に爆弾を投下した。

*イスラエル・メディア：ジャバリアでイスラエル兵3人が死亡、負傷者が3人出たが、そのうち一人は危篤状態である。

*アル・ジャジーラ：パレスチナの諸党派はガザ統治のためのコミュニティ支援と委員会の代表とメンバーの候補者リストをエジプトに渡した¹。

*イスラエル外務相ギデオン・サル：我々は現在の提案を守り、捕虜交換交渉を成立させなければならない。必ず成功する。

*アル・カッサム旅団：我らの戦士はヌセイラト難民キャンプでイスラエル軍の兵員輸送装甲車とメルカヴァ戦車をアル・ヤッシン105砲で攻撃し、イスラエルのクワッドコプター・ドローンを撃ち落とした。

*PA 保安部隊報道官：ジェニンでのレジスタンス・グループとの戦闘でマフラーン・カドウス曹長が戦死した²。

*ガザ保健省：2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,317人で、負傷者は107,713人となった。

12月23日 12:58 pm

*アル・アクサTV：イスラエル軍のハーン・ユニス東部のバニ・スハラ環状交差点の群衆への砲撃で、3人が死亡し、何人かが負傷した。

*アル・ジャジーラ：ジェニン難民キャンプと公立病院付近でPA 保安隊とパレスチナ人レジスタンス戦士の間の激しい戦闘があった。

*アル・カッサム旅団：ベイト・ラーヒヤで、我らの戦士が複雑な軍事行動を行い、シオニスト軍の要塞となった建物の警備にあっていたシオニスト兵士3人をナイフで刺殺した。それからその建物の中に入り、至近距離でシオニスト兵全員を殺し、彼らの武器を奪い、閉じ込められていた住民を解放した。

12月23日 11:34 am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ回廊北部の各地を砲撃し、ヘリコプターから銃撃した。

*イラン革命防衛隊司令官：我々は可能な方法でレジスタンス戦線を支援するが、彼らは自力で武器を製造している。油断していると敵は突然攻撃してくることを、我々はよく知っている。

*アミハイ・チクリ（ディアスポラ問題担当大臣）（ラジオ放送で）：人質解放は戦争目的の一つで、それを成功させる突破口が開けた。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のヌセライト北部の難民キャンプへのイスラエル軍の砲撃で4人が死亡し、何人かが負傷した。

*イスラエル軍ラジオ放送（ヤイール・ラピッドの声）：ネタニヤフは自分の政策を固守してガザの人質交換交渉をまとめる気がない。彼はいつも、捕虜交換交渉の進展の報告の後で、戦争を終わらせることをしないとメディアに言う。彼のいつもの手口である。

*アル・ジャジーラ：ヌセライト難民キャンプの北西にある避難民を収容している学校へイスラエル軍が攻撃、パレスチナ人1人が死亡した。

¹ エジプトはガザ戦争終了後のガザを運営する合同委員会の設立を提案し、ハマスはそれを受け入れた。ハマスはパレスチナ統一を達成する為に以前に合意された枠組みを実施することでガザを運営する合同委員会を設立しようと、ファタハ・グループやPFLPとも協議したと言われる。

² 自治政府保安隊はジェニン難民キャンプのレジスタンスを鎮圧するために、キャンプの各入り口に盛り土をしてキャンプを封じ込めて、攻撃した。アッバスのPAはイスラエルの下請け機関として反イスラエル・レジスタンスを弾圧している。保安隊は米CIAから訓練を受けている。

*アル・ジャジーラ（消息筋の言葉として）：西岸地区のヘブロン以南にあるアル・ファワール難民キャンプでイスラエル占領軍は大規模な現地調査と逮捕を行っている。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス西部のアル・マワシ地区を走行している自動車をイスラエル占領軍が空爆し、二人が死亡し、何人かが負傷した。（クッズ・ニュース・ネットワークによれば、イスラエルが「人道的安全地帯」と指定したマワシ地区の避難民テント村をイスラエル軍が空爆して、大火事が発生した）

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がガザ市東部のアル・トゥッフアフの住宅アパートを空爆し、パレスチナ人2人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はジャバリア難民キャンプの中の家を数軒爆破した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍無人機によるアル・マワシ地区の避難民テント村へ爆撃で死んだ人の数は7人となった。